

アーティスト・イン・レジデンス

安曇野 AIR 2024

長野県 × 東京藝術大学

ROOT ROOT ROOT

布下 翔碁 SHOGO NUNOSHITA



若月 美南 MINAMI WAKATSUKI



小林 このみ KONOMI KOBAYASHI





布下翔基

Shogo Nunoshita

Instagram ▶ @shogo_nunoshita_kougei

HP ▶ <https://shogonunoshita.com/>



Instagram



HP

土と漆によるアートを通じて、安曇野の地域の方々と共に人や文化を「継ぐ」時間を過ごしました。『人は土から生まれ、土に還る』と言われるように、そこで暮らした人々の想いは土と共に循環し、次の世代へと受け継がれていきます。また、漆には『金継ぎ』がありますが、金継ぎは破片に残った記憶を継ぐ行為でもあります。そして、アートとはその時限りのものではなく、人の心に残り続け、周りの人々にも影響を与え続けるものです。私の安曇野 AIR での活動が、誰かの心の片隅に残り、まだ見ぬ誰かに繋がっていくことを願っています。

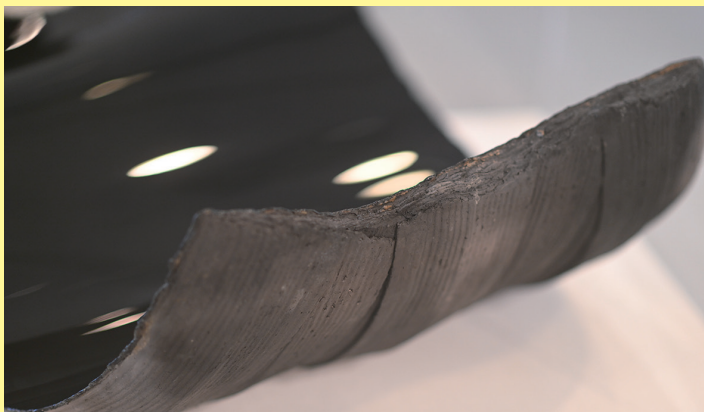
成果発表展示



記継ぎ 記憶ノ器 / 麻布、漆、顔料、転写紙



記継ぎ 家守ノ記憶 / 瓦、漆、顔料、転写紙 (瓦提供：旧平林製瓦所)



悠かなる / 陶土、漆



安曇野の土に還る / 豊科東小学校の校庭の粘土 (参加者：豊科東小学校 6年生、保護者)



大地の郵便局 明北小学校営業所、豊科東小学校営業所
(参加者：明北小学校 児童 76名 教職員 14名、豊科東小学校 1年生から3年生)



大地の郵便局 安曇野営業所 / 陶土
(参加者：安曇野高橋節郎記念美術館 来館者)

1990年 広島県生まれ

2012年 「第52回日本クラフト展」奨励賞、第54回展学生賞、第58回展優秀賞受賞

2017年 「第3回金沢・世界工芸トリエンナーレ」入選、第5回展入選

2019年 「第2回国際南米現代美術ビエンナーレ BIENAL SUR」(トゥクマン、アルゼンチン)、TURN プロジェクトに参加(～2021年)

2020年 「国際漆展・石川2020」入選、2023入選

2021年 「第9回菊池ビエンナーレ 現代陶芸の〈今〉」入選、第10回展入選

2022年 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程工芸研究領域(陶芸)修了 博士号取得
「アジア代表日本2022」ワークショップアーティスト(太宰府天満宮)

2023年 東京藝術大学芸術未来研究場 特任助手



豊科東小学校、
明北小学校
ワークショップ
YouTube

取材・活動



大地の郵便局 明北小学校営業所 参加者：明北小学校 児童76名 職員14名 (撮影：横山渚)
特殊水溶性紙に未来の自分や友達に宛てた手紙を書き、校庭の隅に掘った穴に投函し、柏の木を植えるワークショップ。木は、児童らが書き込んだ想いを「栄養」にしてこれから大きく育っていく。



安曇野の土に還る(土作り)
参加者：豊科東小学校 6年生 (撮影：横山渚)

安曇野の土に還る(ヒトガタ作り)
参加者：豊科東小学校 6年生、保護者 (撮影：横山渚)

大地の郵便局 豊科東小学校営業所
参加者：豊科東小学校 1年生から3年生 (撮影：横山渚)
シードペーパーに、家族や大切にしている動物に向けて手紙を書き、校庭の隅に掘った穴に投函し、柏の木を植えるワークショップ。シードペーパーに蒔かれた種は、児童が書き込んだ想いを「栄養」にして育っていった。



安曇野の土に還る(野焼き) 参加者：豊科東小学校 6年生 (撮影：横山渚)
「校庭の粘土で大切な人の形を残そう！」と題して、ヒトガタを制作するワークショップ。成形したヒトガタは、縄文人さながらに野焼きし、校庭の竪穴式住居の周辺に思い思いに並べた。

大地の郵便局 安曇野営業所 設置場所：安曇野高橋節郎記念美術館
安曇野高橋節郎記念美術館に、安曇野市内で出土した土器をイメージした「土のポスト」を設置。ポストに投函された手紙は誰にも見られることなく土に埋められ、その上に植樹した漆の木は、手紙に込められた想いで育っていく。

若月美南

Minami Wakatsuki

Instagram ▶ @minamiwakatuki



農業を最小限に、樹齢約60年の木を守りながら育てる林檎農家さん。飼育が難しいカイコの一種である天蚕。その文化、生態を守り続ける人々。豊かな自然の中で、心や体のケアをする施設を立ち上げ、多くの人の賛同を受けひとつの文化となった養生園。安曇野でのリサーチでは、自然と対峙する際の心の雄大さ、自然の声を聞き、無視せず対話してきたからこそ生み出せた自然との関係性。そこから生まれた美しい“景色”を見ることができた。その情景を可視化し感覚を共有する、体感型のインスタレーションとして作品制作をした。

成果発表展示



テン / 林檎の木、林檎の木の炭、和紙など (撮影: 小川大和)

セン / テグス、布、天蚕、砂 (撮影: 小川大和)



ミチ / 林檎の木の炭、漆、金箔など (撮影: 小川大和)

- 1993年 新潟県生まれ
- 2016年 東京藝術大学 平山郁夫奨学金を授与される
- 2018年 「ぶらまちアート 2018 歴史・町・広島竹原藝術祭」 出展
「漆芸の未来を拓く 一生新の時 2018」 出展 石川県輪島漆芸美術館
「若月美南—Devotion—展」 galerieH (東京)
- 2021年 東京藝術大学大学院美術研究科工芸専攻漆芸領域 修了
「東京藝術大学大学院修了制作展」 漆工奨学賞受賞
- 2024年 国立台南芸術大学アーティスト・イン・レジデンス参加

取材・活動



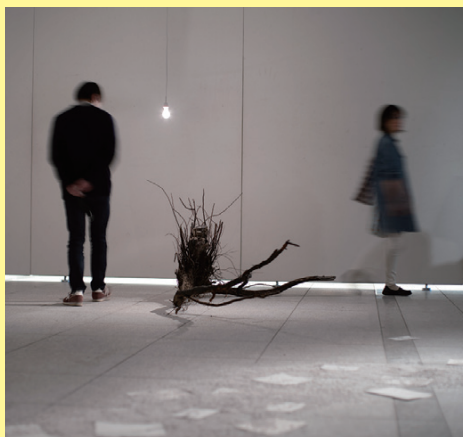
天蚕センター機織り



穂高商業高校授業



穂高神社訪問



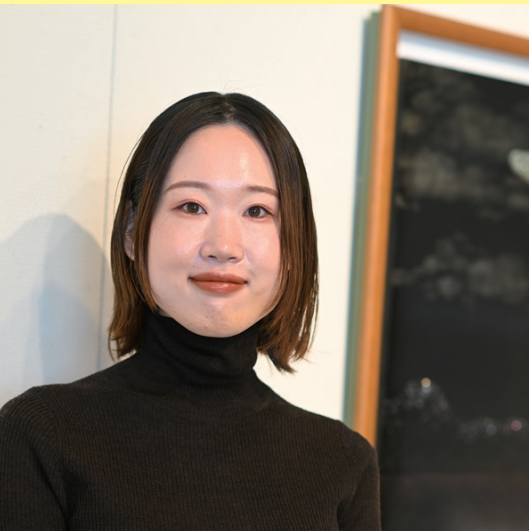
林橋農家訪問



展示鑑賞ワークショップ



穂高養生園取材



小林このみ Konomi Kobayashi

Instagram ▶ @konomi_meimei



私が安曇野で感じた一番のことは「雄大さ」である。風景はもちろんのこと、出会った人々もみんな自分を大切にしながらも自由に人生を楽しんでいる人が多い印象を受けた。それにより、私自身も人生はもっと自由で自分はどこまでも行けるし作品ももっと自由でも良いということを思い出すことができ、今回制作した作品も東京にいる時よりも制限なく楽しくでき、今回の安曇野での風景や人々との出会いがなければできないものができたと感じる。今後も安曇野の雄大さを心に抱いて対人関係や活動に活かしていきたいと思う。

成果発表展示



ゆうゆう回遊 / 漆、木、麻布、貝、銀



ワークショップ制作作品



(部分)



煌煌日照 / 漆、木、麻布、貝、金、顔料



さんさん陽光 / 漆、木、麻布、顔料、貝、金



ろうろう曙光 / 漆、木、麻布、貝、銀、顔料

- 1994年 千葉県生まれ
- 2020年 「東京藝術大学 2020 年度卒業・修了作品展」
取手市長賞受賞
- 2022年 東京藝術大学大学院美術研究科工芸専攻漆芸領域 修了
「東京藝術大学 2022 年度卒業・修了作品展」
メトロ文化財団賞受賞
「藝大 Art Journey 展」出展 東京メトロ銀座駅
- 2024年 東京藝術大学工芸科漆芸研究室 教育研究助手

取材・活動



安曇野 AIR 小林このみワークショップの様子



ワークショップで制作した作品



ワークショップで使用した色漆見本板



取材で撮影した風景



東京藝術大学連携事業 安曇野アーティスト・イン・レジデンス

クリエイティブな人材育成と活力ある地域づくりにアートの力を活かすための取り組みとして、2022年から、東京藝術大学の学生または出身者を対象としたアーティスト・イン・レジデンス（AIR）を実施しています。アーティストが一定期間市内に滞在し、地域を調査したり市民と交流したりしながら作品の制作を行います。若手芸術家にとって安曇野市が新たな創造の拠点となることを目指しています。

安曇野 AIR2024 日程

| 月日 | 布下翔基 | 若月美南 | 小林このみ |
|--------|--|----------------------------------|--|
| 5月4日 | | | |
| 5月5日 | | | 安曇野市内各所リサーチ |
| 5月6日 | | | |
| 5月27日 | 文化財資料センター訪問、明科廃寺の瓦見学 | | |
| 5月28日 | | 市長表敬訪問 羊農場経営者宅訪問 | |
| 5月29日 | | 藤屋わさび農園工場訪問 なすのさんち（りんご園）訪問 | |
| 6月27日 | | わさび農家訪問、農作業体験 湧水リサーチ | |
| 6月28日 | | 穂高商業高校交流授業 穂高神社、御船会館リサーチ | |
| 6月29日 | 「大地の郵便局 安曇野営業所」『土のポスト』の制作 | | |
| 6月30日 | （安曇野高橋節郎記念美術館、7月2日～11月12日設置） | | |
| 7月1日 | 旧平林製瓦所訪問 | | |
| 7月8日 | | かじかの里公園、国営アルプスあづみの公園、天蚕センター等リサーチ | |
| 7月9日 | | 穂高商業高校交流授業 | |
| 7月10日 | | | |
| 8月1日 | | | |
| 8月6日 | | りんご農家訪問 | 滞在制作 シェアハウス高橋利用 |
| 8月7日 | | 市内ギャラリー、穂高養生園等リサーチ | (～8月16日) |
| 8月8日 | | (～8月9日まで) | |
| 8月9日 | | 豊科高校との交流授業 | |
| 8月10日 | | | 第一回一般向けワークショップ「本物の漆でやってみよう！お皿絵付けワークショップ」 (穂高交流学習センター) |
| 9月4日 | 「大地の郵便局 明北小学校営業所」 | | |
| 9月5日 | 「大地の郵便局 豊科東小学校営業所」(～9月6日) | | |
| 9月6日 | 「安曇野の土に還る」土作り（豊科東小学校） | | |
| 9月20日 | | | 第二回一般向けワークショップ「本物の漆でやってみよう！お皿絵付けワークショップ」 (豊科交流学習センター) |
| 9月25日 | 「安曇野の土に還る」『校庭の粘土で大切な人の形を残そう！』(豊科東小学校) | 滞在制作 | |
| 9月26日 | | | |
| 9月27日 | | | |
| 10月7日 | 「安曇野の土に還る」野焼き（豊科東小学校） | | |
| 10月8日 | | | |
| 10月9日 | | 展示作業 | |
| 10月10日 | 展示作業 | | 展示作業 |
| 10月11日 | | | |
| 10月12日 | 安曇野 AIR2024 「ROOT ROOT ROOT」展開催 展示会場：穂高交流学習センター「みらい」 会期 10月12日～22日 | | |
| 10月22日 | 一般向け展示鑑賞ワークショップ | | |
| 10月23日 | 展示会終了 搬出作業 | | |
| 11月12日 | 「大地の郵便局 安曇野営業所」手紙を埋めて漆の木を植樹（安曇野高橋節郎記念美術館） | | |

撮影 布下翔基、若月美南、小林このみ、山田毅、小川大和、横山渚

長野県×東京藝術大学 安曇野アーティスト・イン・レジデンス 2024 活動報告書

発行 令和7年3月

安曇野市教育委員会教育部文化課文化振興担当

長野県安曇野市豊科 6000

電話：0263-71-2463

ファックス：0263-71-2338

e-mail：bunka@city.azumino.nagano.jp



安曇野 AIR2024
YouTube

